

ルナ物産株式会社（本社工場）

愛媛県松山市／食料品製造業

ルナ物産 HP : <https://www.lunabussan.co.jp/index.shtml>

事業概要

ルナ物産株式会社は、1965年創業の愛媛県松山市にあるデザート専門メーカーです。洋生菓子やはつ酵乳、乳酸菌飲料などのチルドデザートOEM生産を主体とし、全国の大手乳業メーカーや量販店に商品を提供しています。企業理念である「品質の向上」を追求し、FSSC22000を取得。太陽光発電や排水処理など環境にも配慮し、「美味しさ安心」を追求した製品づくりを行っています。

本事業では、排水処理設備を好気処理から嫌気処理へ変更。これにより酸素供給（曝気）動力を大幅に削減できるほか、処理中に発生するメタンガスで自家発電を行い、買電量を抑制することができました。



事業者メッセージ

生産する上で必要不可欠である排水処理の安定稼働は最大のテーマです。従来の好気処理と比較して、嫌気処理は省スペースで安定した排水処理ができるこことを実感できています。これまで、好気処理に負荷を掛けないように一部の廃液は費用をかけて産廃に出していました。嫌気処理を導入以降、自社で処理ができるようになり従業員への負担が軽減されました。また、排水処理で生み出した電力を有効に利用でき省エネに繋がっている実感も得られています。

省エネ効果

事業所全体のエネルギー使用量

2,981.8(kJ/年)

補助対象設備の省エネルギー量

367.1(kJ/年)

省エネルギー率

12.3%

削減コスト

2,381(万円/年)

CO₂削減効果

1,464(t-CO₂/年)

令和4年度、5年度事業

補助対象経費 3億8,940万円

補助金 3億8,940万円

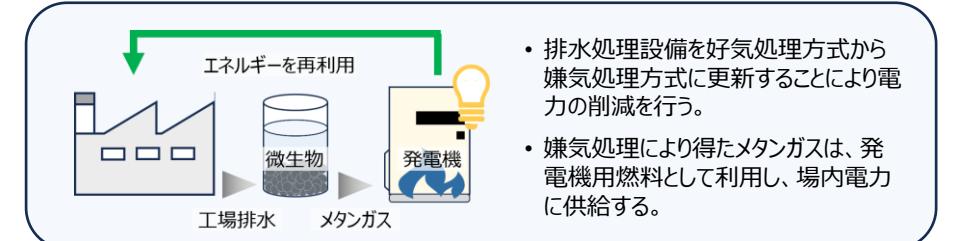
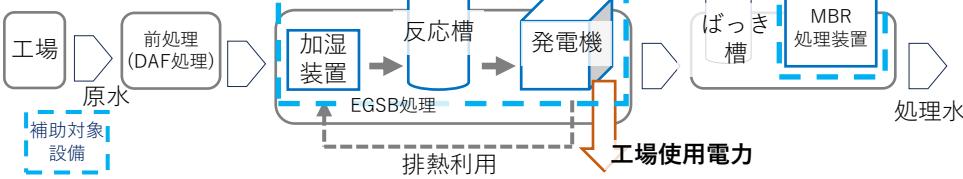
※補助対象経費は設備費のみ
(設計費、工事費は対象外)

※補助率は10/10

※金額は申請時の額
金額は申請時の額

省エネのPOINT

本事業の流れ



- 排水処理設備を好気処理方式から嫌気処理方式に更新することにより電力の削減を行う。
- 嫌気処理により得たメタンガスは、発電機用燃料として利用し、場内電力に供給する。



好気処理：微生物が酸素を利用して有機物を分解

嫌気処理：微生物が酸素を使わずに有機物を分解

主な導入設備



EGSBリアクター 2台
(EGSB処置装置)
3,300cmφ×17,000cm



メタンガス発電機 3基
出力 25kW



メンブランフィルター 6基
(MBR処理装置)